



外来満足度調査にご協力いただきありがとうございました

町立病院では、接遇の改善とサービスの向上を目的として、毎年2回、職員の対応や待ち時間など6項目について、5段階評価による外来満足度調査を実施しております。

今年3月に、外来、会計待合室にてアンケート用紙による調査をお願いし、106名の方からご回答をいただきましたので、その結果についてご報告いたします。

病院外来アンケート106名の評価比較

内 容	平均 評 価	
	今 回	H27.10
職員の対応、態度	3.8	3.9
職員の言葉遣い	3.8	3.8
待合室の雰囲気	3.5	3.7
診察待ち時間	3.3	3.3
会計待ち時間	3.2	3.0
各種検査待ち時間	3.5	3.3

評価 1=不満 2=やや不満 3=普通 4=やや満足 5=満足



進行状況の表示

外来の待合室に、この表示があります。
この表示により現在の進行状況を確認できます。

進行状況表示は分かりやすかったですか (人)

	今 回	H27.10
はい	80	48
いいえ	26	13
記載なし	0	41

今回のアンケート結果を前回と比較してみると、職員の対応や待合室の雰囲気の評価点が少し下がっているようですので、この結果を職員間で共有し、改善してまいります。又、待ち時間は少し改善しているようですので、引き続き努力してまいります。

昨年始めました進行状況の表示につきましては、分かりやすいという評価をいただきました。今後も改善できるところは見直し、皆様に親しまれ信頼される病院を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

新設「スポーツ（肩こり・腰痛）相談外来」についてのご案内

この度、スポーツ（肩こり・腰痛）相談外来を始めさせていただきます、物部芳郎といたします。

実は、本年6月より、肩こり腰痛外来を始めさせていただき、月曜日の午後にささやかながら活動をしておりました。長年患っていた腰痛がその日に軽減するといったこともあり、ありがたいことに毎回予約をしていただき1ヶ月以上先まで予約は満杯の状態となりました。

本来は、総合診療科（ほぼ内科）をしながら空いている時間に行っているためたくさん予約枠が確保できず、スポーツを行っている方の肩こり、腰痛に関しては早期に対応した方が良いのですが、待っていたのが現状です。

そこで今回、火曜日の午後に少ない枠ですが、スポーツをしている方の肩こり・腰痛専用の外来を始めさせていただきますこととなりました。骨折や関節炎などではなく肩こり腰痛によるパフォーマンス低下の改善と、それに伴う怪我の予防が目的です。少し時間はかかってしましますが、現状の肉体のバランスの評価と改善点の指摘も多少ながらできると思います。体のメンテナンス、肩こり・腰痛の改善目的に是非受診してみてください。対象は40歳未満を考えております。

診察日等は下記のとおりですので、お気軽に受診してみてください。

記

○診察日：毎週火曜日 午後4時～5時まで（予約診療のみ）

毎週月曜日 午後2時～3時30分までの「肩こり・腰痛相談外来」はこれまでどおりです。

職員募集のお知らせ

① 職 種：薬剤師（臨時職員）1名

受験資格：有資格者及び資格取得見込み者

募集期間：随時

提出書類：履歴書・有資格者は薬剤師免許証の写し

・資格取得見込者は卒業見込み証明書

試験方法：面接試験

採用予定：平成28年9月1日

② 職 種：薬剤助手（臨時職員）1名

募集期間：随時

提出書類：履歴書

試験方法：面接試験

採用予定：平成28年9月1日

※ 看護師・介護士も随時募集中

がんの予防、診断、治療。そして緩和ケア ～町立病院ができること～

今回は、日々進化を続けるがん治療についてお話しします。しかし、過剰な期待は禁物です。大原則として覚えておいていただきたいのは、今も昔も「がん」は基本的には手術で取りきる以外に完治することはできません（一部例外はあります）。それ以外の治療は基本的には進行を遅らせるだけであることを理解しつつ、自分の病状、考え方に合った治療法を選ぶことが重要です。町立病院では、これらの「がん」に対する積極的な治療は行っていませんので、他院に紹介して行っていただきます。その際にも、どこでどのように治療が行えるかに関しては、きちんと相談させていただいた上で紹介先を検討しますし、治療中に何かあった時の対応は致しますので、ご安心ください。

④「がん」の治療！

1 手術：根治が望める唯一の治療法です！

他に転移していない「がん」に対して、「がん」自体と周囲のリンパ節を切除します。切除した組織を病理検査に出して、最終的な「がん」の進行度が確定します。また、根治目的以外でも、「がん」による様々な合併症に対して、手術が行われることもあります。胃がんや大腸がんであれば、秩父市立病院や秩父病院で手術を受けることができます。

2 抗がん剤（化学療法・ホルモン療法）：近年急速に進歩していますが、がんを治せるわけではありません！

転移があり根治が難しい場合に行われる治療です。従来の抗がん剤は食欲が落ちたり、髪の毛が抜けたりと副作用も多く、つらい治療でした。しかし、最近では「分子標的薬」という全く新しい作用機序の薬が数多く開発されています。「分子標的薬」は従来の抗がん剤のような副作用が少なく、特定の条件を持った人には非常によく効く可能性があります。ただし、「がん」の種類や遺伝子変異の有無など、限られた条件の人でないと効果がなく、やはり副作用がないわけではありません。現在は多くの抗がん剤を組み合わせることで、以前であれば末期と言われていたような患者さんでも、がんの種類によっては3～4年の寿命が望めるようになってきています。※白血病は、抗がん剤で根治が望めます。

3 放射線治療：骨に転移した場合、痛みを和らげてくれます！

放射線を当てることで、「がん」の縮小を狙う治療です。これにより進行を遅らせたり、痛みをとったり、出血を防いだりする効果を期待できます。特に骨に転移してしまった時の痛みに対して行うと、痛みを和らげることができます。重粒子線療法や陽子線療法といった特殊なものもありますが、先進医療のため保険がきかず、全国でも限られた施設でしか行っていません。※早期の食道がんや喉頭がんは放射線治療で根治が望めます。

4 代替療法：効果は保証されていませんが、個人の責任の範囲で行うのはアリです！

いわゆる民間療法です。最も行われるのは漢方や丸山ワクチンでしょうか。その他にも様々な治療が巷にあふれていますが、残念ながら効果が科学的に証明されているものはありません。ただ、全く無益なのかはわかりませんので、ご自分がやってみたいと思う代替療法があれば試してみるのも一つの手だと思います。ただし、代替療法を行うときには、薬の飲み合わせが悪かったり、思わぬ副作用が出たりすることがありますので、希望される場合には必ず主治医に相談してからにしましょう。

総合診療科 医師 加藤 寿

外来からのお知らせ

休診

眼科：8月 1日（月）沖坂Dr
眼科：8月 2日（火）竹内Dr
耳鼻咽喉科：8月 2日（火）荒木Dr
総合診療科：8月 5日（金）大野Dr
整形外科：8月12日（金）吉原Dr
総合診療科：8月15日（月）内田Dr
耳鼻咽喉科：8月23日（火）荒木Dr
整形外科：8月29日（月）関口Dr

休診

耳鼻咽喉科：8月29日（月）塩谷Dr
総合診療科：8月30日（火）物部Dr

変更

眼科：8月12日（金）播本Dr 受付時間11時まで

※総合診療科、整形外科は複数の医師で担当しておりますので当日の勤務医が診察を行います。



〈発行〉 国保町立小鹿野中央病院 〒368-0105 埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野300番地

電話（代表）0494-75-2332 FAX 0494-75-3313

〈ホームページ〉 「国保町立小鹿野中央病院」で検索、または「小鹿野町」のホームページからどうぞ。